

## 建築文化賞

景観に配慮した建築物

地域との共生・都市景観の形成

# 流通経済大学 新松戸キャンパス

建築主：学校法人 日通学園

設 計：清水建設株式会社一級建築士事務所

施 工：清水建設株式会社 千葉支店

所在地：松戸市新松戸3-2-1



新松戸駅から徒歩5分の立地を活かした、都市機能と連携する社会に開かれた大学キャンパスである。

集合住宅や商業施設に隣接する敷地に、3方を校舎棟で囲み、高層棟を北側のけやき通りに配置して、周辺市街地のランドマークとして位置づけている。

街並みに対しては、けやき通りと一緒にとなったオープンプラザを設けて大学のエントランスとし、同時に地域との交流空間として積極的に街に提供している。

透明感のあるブリッジは大学のゲートの役割を果たし、正面の大階段は地域にも解放する講堂に人々を誘導する。

講堂の屋上にキャンパスプラザを設け、緑豊かな空中庭園的な屋外広場として整備し、学生や市民の交流の場として生き生きとした賑わいを見せていている。

広場の周囲に設けられたブックセンターーやカフェは、地域の人々にも開かれた生活空間として親しまれ、図書室や学生食堂も会員制で市民の利用に

けやき通りと一緒にとなる オープンプラザ・エントランス供している。

敷地の外周に面した開口部は周辺へ配慮して極力抑え、中庭に向かって大きく開口するファサードは、光や風の制御装置として、また各室の機能性や学生の動きなどを表現要素としてデザインされていて、その変化に富んだリズミカルな表情は眺めても楽しい。キャンパスライフを楽しむ学生たちの輝いた表情が印象的で、隅々まで丁寧に造り込まれた洗練された質の高い生活空間に共感を覚えた。地域のイルミネーションコンテストで大賞を受賞するなど、街の活性化にも積極的に参加し、地域との共生・良好な都市景観形成の両面で高い評価を集めた。

(明智克夫)



学生の中心となるキャンパスプラザ



外部を感じるコンピュータ教室